越谷町広報

発行所
埼玉県南埼玉郡
越谷町役場企画室
電話越谷42,517,519.522番

八月は町県民税第二期、葛西用水、中川各土地改良区全期の納期です

町民の聲を聽く
地區座談會終る
十一地區共活發な質問

本年計画しました、明るい町政実現のための地区座談会は、去る四月廿日桜井地区を皮切りに地区を追うて開催してまいりましたが、去る八月四日新方地区を最後に全地区一巡して、盛会裡にしかも有意義に終了することが出来ました

各地区共身近な問題だけあつて町政に対する活発な質問意見の交換があり、直接地区住民の、切実な要望が続出、役場側からそれぞれ答があつて、共々納得のいく表情がうかがわれ、時にはユーモアも出、終始和やかに進めることが出来、地区、役場共有意義でありました、ここに各地区の主な要望事項を列記してみましよう（大袋、桜井両地区は既報済）

荻島地区（五月十六日、五七名参加）
1当地区に砂利を今少し増してほしい
2当地区の滞納整理をやつてほしい
3病害虫の防除徹底をねがう
4町主催で農産物共進会を
5農繁期の衛生対策ありや
6管内外の代納を廃しては
7健康保除医の指定で蒲生の名倉はどうしたのか

出羽地区（五月十七日、三三名参加）
1橋梁、護岸の補修は早く
2出羽小改築にともなう道路の移動をねがいたい
3病害虫防除の徹底
4綾瀬橋（県橋）の補修を頼む
5道路愛護週間の砂利特配
6十二脂腸虫の駆虫薬も予算内で出来ないか
7児童遊園地の補修
8診療所敷地寄贈者の記念碑設置をねがう

蒲生地区（五月十八日、三三名参加）
1病虫害防除の徹底
2町民税、固定資産税につき
3蒲生商店街の下水改良、新国道ぞい用水路の浚渫
4三浦自転車店附近の下水を何とかしてほしい
5大門＝草加を通ずる県道の東武線踏切、日加工業敷地問題等の対策ありや
6蒲生国道に人道整備方、県や建設省へ陳情ねがいたい
7登戸人口にある溜の処理方
8衞生消毒薬の増配

大沢地区（六月十九日、二三名参加）
1当地区座談会は大沢中学校の統合問題に集中、当地区関心事だけあつて活発に意見の発表がありました、統合中学問題には二つの意見が出、一つは大沢中学は商業中心として存置すべきだという意見ともう一つは大沢中学を越谷中学と統合し、現在の小学校を大沢中学に移し拡充するという意見がありました
これに対し町長は
「当地区大沢中の統合問題は全然計画がない、只今二つの意見が出たようだが、この問題は地区住民の総意が何処にあるかを統一出来てのことで、町の教育委員会で充分研究し、更に新町建設審議会が出来次第きめることと思う、大沢小は老朽危険校舎であり、これをどうするかについては、今後の統合中学問題と関係するもので、地元住民の意見を充分検討の上統一してほしい」と答えました
2都市計画を考えているか
遊園地の設置も必要
3社会教育進展のため中央公民館設置の考えありや、設置の場合は何処へ
これに対し町長は
「社会教育進展上中央公民館設置は考えている、これに関連し考えられるのは、現在の町立図書館である、現在利用者多く越小一教室をかりている状況なので中央公民館設置とからみ合せ考えている、この財源は各管内小中学校で子供達が貯金しているお金を利用さしていただければ合法的措置として双方助かる意味で何とか出来ると思う、問題は敷地であるが、これは後の問題としておそらく新町建設審議会が出来次第きまると思う」と答えました
4、役場費は削減しても教育費の削減は困る
5、県下一せまい大沢小運動場の問題も解決してほしい、また国有地になつている大沢小池のまわりの田圃を町有地にしてほしい
6、町では塵芥処理について何か考えありや

越ケ谷地区（六月二十日、二五名参加）
1、大沢中と統合した場合、競争意識が出ると思う、ゆう和の上の競争意識はよいがこの点どう考えているか
2、予算の余つた面を、特殊教育に向けて内容を充実するのならば統合賛成だ
3、定時制高校生の通学上、宮前、寺橋附近が暗いので外燈がほしい
4、寺橋の通学道路（六合荘から寺橋まで）の補修たのむ
5、音羽町新三のゴミ処理を早くねがう
6、越小前と音羽町の道路拡張をねがいたい
7、子供の健康上また水禍上早く中央にプールを設置ねがう
8、宮前の下水について上水道と関連計画ありや
9、砂利配分は公正かつ計画的に配給ねがいたい

大相模地区（八月一日、四三名参加）
1、子供の水泳訓練にプールの建設計画があるか
2、当地区公民館は現在土地改良区関係で使用され、本来の使命である社会教育活動上困つたことだ、早く解決してほしい
3、女子を持つ母親として暗い路地には外燈をつけてほしい
4、水防関係に町は計画あるか
5、大相模婦人会で健康診断を計画している、実施の時は援助してくれるか
6、東中学校の新設道路の整備
7、砂利の配分は公正に、また特別の処には特配をねがう
8、吉川＝越谷間県道舗装の実現方要望、またこの県道の主な箇所に交通標識をねがう
（以下次号）

役場人事異動

▽退職（七月三十一日付）鷲みね（厚生課国保係）高野京子（保健婦）関根美代（蒲生支所使丁）
▽採用　六月一日付渡辺まつ大袋支所使丁）八月三日付金子治右衞門（蒲生支所使丁）八月六日付久保百合子（厚生課勤務・保健婦）

干害對策に
可搬式ポンプ出動

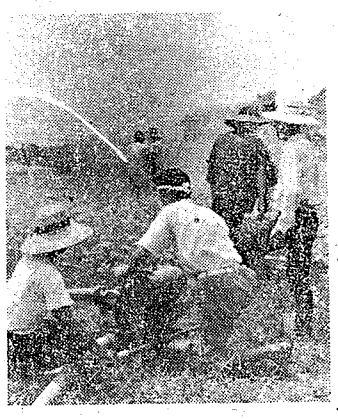
連日の旱天つづきで当町各地区の田畑は水不足になやみ、特に蔬菜に及ぼす影響は大きく、中には枯死寸前の作物が現出、農家の応急的給水措置も及ばず、ついに消防団員による可搬式ポンプを繰出すしまつ、又南部地区新方、増林大相模、川柳等各地区の田約一千町歩も水不足を来し、中には亀裂を生じているところもあり、収穫への一大影響とあつて農家にとつては死活問題となつております、ここにこれが対策として

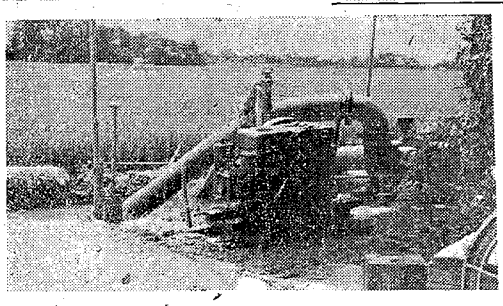
給水作業二題

連日の旱天つづきで当町各地の給水作業二題お知らせいたします

その一（写真上）ここ増森地区三町歩の水稲は水不足になやみ、いたるところ亀裂を生じ枯死寸前にまで立至り、当地区農家が町役場に給水の応援方を陳情、役場ではこの要望に応え、役場に備えてある十馬力揚排水機をもつて、産業課職員が写真のように連日揚水作業を実施し辛じて難をのがれました

その二（写真下）新方地区蔬菜畑約四丁歩の蔬菜は虫のいき、これを察知した新方消防分団は、可搬式ポンプを出動して写真のように給水作業を実施しました、これによつて急場はしのいだものの農家の方々は一日も早く雨が降ることをまちのぞんでおります





大沢 越谷
統合中學問題に集中
―要は地區住民の總意―
中央公民館設置も望む

―あちら　こちら―

地区座談会に賛成

暑中御伺い申し上げます
地区座談会は正に好評さくさくです、どうぞこの上は専門別に全越谷で研究会なり、座談会を開いてほしいと存じます、例えば㈠青少年補導㈡PTAに望むもの㈢施設利用の方法㈣レクリエーション㈤その他などおねがいします、又広報専門委員会の性格など紹介して下さい（大相模教員斎藤生）

地区座談会も去る四日新方地区を最後に全地区一巡を終り多大のご好評と収穫を得ることが出来ました、あなたのおつしやる通り中央座談会も考慮しております、広報専門委員会は地方自治法第百七四条により町長の諮問機関として昨年三月常設いたしました、委員は町内各種団体代表及び学識経験者等の中から町長が選任、現在十二名の方におねがいしております、委員は広報活動の指導助言並びに情報提供等について町長の諮問に応じられております

茄子立毛共進会行う

増林公民館主催による茄子立毛共進会は、去る四日午前八時から午後五時半まで、公民館役員及び普及員が審査員となつて総出品卅五点を、炎天下次から次へと審査しましたところ、次のとおりの結果となりました（増林公民館）

△審査方法
(イ)管理（標札五点、病虫害二五点）三〇点
(ロ)品種十点(ハ)反別十点(ニ)生育二十点(ホ)収量卅点を採点基準として行われたものです
一等　渋谷庄之助
二等　杉山宗吉　山崎勝信
三等　鈴木秋蔵　小島武利　榎本増蔵　森田清魚　染谷峰蔵　小島正太郎　小島ひろ　豊田清左衞門

青年団荻島、増林両分団陸上競技会開く

当町青年団荻島、増林両分団では、来る二十六日行われる当町青年団陸上競技大会に派遣する選手選抜をかねた陸上競技会を、荻島では去る七日増林では五日、それぞれ午前九時から中学校庭で行いました、炎天下にもかかわらず次から次へと競技が進められ、若人の意気を遺憾なく発揮し優秀なる成績をもつて午後六時頃おわりました（両地区広報連絡員）（写真は荻島分団陸上競技会）

広報サロン

田植を顧ての座談会
会開く（田植時の水不足）
地元民の熱意で解決

新方地区では毎年田植時になると水不足を来し、揚水作業を行つて田植をすませるという苦い経験もあり、これら年々の懸案を何とか地区住民の総力によつて打開しようと、去る七日午後一時、当地区公民館、農協、支所共催による座談会を新方公民館に開きました、地元から農業関係団体役員、来賓として町長はじめ中川水系事務所長、葛西、四ヵ村、八条、新方領等関係土地改良区理事長、及び技術者約五十名が参集し、伊東公民館長の司会で活発な論議がなされました、葛西用水の上流に陸田が多く作付され約二千町歩の水がどうしても不足していること、田植時期が葛西用水路沿線ほとんど一緒などでこの点についても考慮する余地がある等、前もつて葛西用水遠藤技師から説明をされその下流にある地元側の意見はいろいろありましたが、要は葛西用水の改修を強力におしすすめることに、県当局、土地改良区理事者のご理解を得ることは勿論、地元民の総意をこの水不足対策に集中することによりまして、近き将来必ず解決することが出来るということに大体まとまつたようです、このようにして午後五時三〇分盛会裡に終りました（浅子支所長より）

地方自治の進展に
町議の八日会生る

越谷町町議会議員をもつて組織した八日会は、八月八日成立したことによつて八日会と称し、会員の親睦と地方自治の進展に資そうとするもので隔月八日の午後一時に、各地区輪番として会合を開き、各人の研究発表、意見の交換をはかろうとするものです、去る八日の第一回会合に、会長として横田議長、会長代理大貫副議長をそれぞれ選任して今後この会を運営することになりました（総務課議会係）

中学校・青年団、秋季体育大会開かる

当町体育協会では、中学校、青年団の秋季体育大会を県民体育大会予選会をかねて次の通り行われます、すでに去る十日、十一日には、蒲生中校庭で管内各中学校の野球、越ケ谷中学校庭でソフトボールが午前九時よりそれぞれ行われました（町体育協会）

△八月十七日午前九時より
大沢中学校庭において町内各中学校の卓球、庭球、籠球、排球が行われます
△八月廿六日午前九時より
越ケ谷中学校庭において町内各中学校、青年団の陸上競技が行われます

綴じて御保存下さい

広報板

昭和卅一年度農作物凍霜害対策補助金地区別に決る

本年四月に発生しました農作物の凍霜害に対し、当町にとれが対策事業経費として、国から馬鈴薯病害虫防除薬剤購入費補助十二万三千余円と、そさい代作種苗購入費補助三万余円が交付されました、交付された補助金は次の通り各地区に配分されましたのでお知らせいたします（産業課）

▽馬鈴薯病害虫防除薬剤購入費補助

地区名	補助額	面積
出羽	九、二四八円	二反
荻島	一八、九三八	一
大袋	五、二八三	四三
桜井	三、九六三	一二
新方	五、二八二	一二
増林	三六、一一六	八二
大沢	四、八四四	一一
蒲生	一九、三七九	四四
大相模	一六、七三六	三八
越ケ谷	一、三二〇	三
川柳	二、二〇二	五
計	一二三、三一一	二八〇

「備考」一、算出基礎
反当り所要薬剤及び経費は次のとおりです
銅水銀剤一石撒布　一九〇円四五銭
加用DDT乳剤　二〇%
水一斗に二匁半　二五〇円
計　四四〇円四五銭
二、補助率
所要経費の全額以内

▽そさい代作種苗購入費補助

地区名	補助額	面積
出羽	一、三七六円	二九セ
荻島	四、四一六	九三
大袋	二、一三六	四五
桜井	二、五一六	五三
新方	一、七五六	三七
増林	八、四〇七	一七七
大沢	一、七一〇	三六
蒲生	二、八五〇	六〇
大相模	三、三二五	七〇
越ケ谷	九五〇	二〇
川柳	二〇	二〇
計	三〇、三九二	六四〇

「備考」一算出基礎
(1)代作用のいんげん、枝豆余蒔胡瓜、みの早生大根などの種苗代、反当平均九五〇円
(2)補助率、所要経費の二分の一以内

昭和卅一年度派米農業労務者募集

社団法人農業労務者派米協議会では、わが国農村より優秀なる農業労務者を選抜して米国の農場に派遣し、一定期間農業に従事して勤労収入の余剰をもつて、帰国後自立資金に充当させ、体験した農業技術、民主々義をわが国農業の発達と農村の民主化に貢献せしめる趣旨のもと次の通り募集しております（県国連海外協会より通牒）

▽募集人員一、〇〇〇名（全国）
▽派遣地域　加州
▽資格条件、左の条件を具備するものであつて、地方海外協会及び国際農友会において適当と認めた者の中から都道府県知事が協議会長に推薦した者
1、義務教育を終えた満二十才以上三五才以下（推薦時）の男子であつて、農業の体験を有する者であること
2、身体強健にして激しい、且つ継続的な農業労務に耐え得る者であること
3、体格は概ね左の程度以上の者であること、体重五五キログラム、身長一六〇糎
4、極右極左主義者でなく、且つそれらの団体に関係ない者
5、反社会的及び犯罪行為のない者
6、性質明朗実直で調和性に富んでいる者
応募者は埼玉県国連海外協会に一定の書類と写真をそえ申込むことになつておりますので、くわしい事は役場産業課又は農業改良普及所にお尋ね下さい（産業課）

卅一年度 国民健康保険税の課税方法は

相扶共済の国民健康保険につきましてはいろいろご協力をいただき順調な歩みをつゞけております、国保の運営は何といつても皆さんに納めていたゞく国民健康保険税の徴収如何にかかつております、これが保険税のご理解と御協力を得るため、次に三十一年度国保税算出の基礎を申し上げます（厚生課）

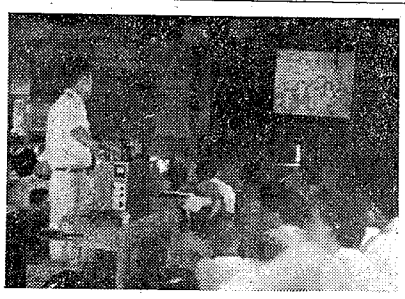
昭和31年度国民健康保険税算出の基礎

1．被保険者一人当り保険税　一カ年平均　389円
2．一世帯当り　保険税　一カ年平均　2,301円
3．保険税負担表
(1)所得割　40%　(2)資産割　10%
(3)均等割　35%　(4)平等割　15%
△算出の基礎
1．療養諸費　26,231,940円（一部負担金も含む）
2．課税総額（A）　26,231,940円×50/100　13,115,970円
3．課税総額に対する割合
所得割額＝（A）13,115,970円×40/100＝（D）5,246,388円
資産割額＝（A）13,115,970円×10/100＝（E）1,311,597円
均等割額＝（A）13,115,970円×35/100＝（F）4,590,589円
平等割額＝（A）13,115,970円×15/100＝（G）1,967,396円
4．課税総所得金額の合計（B）　619,771,420円
5．固定資産税の合計　（C）　27,057,165円
6．被保険者世帯数　（H）　5,700戸
7．被保険者数　33,669人
8．税率
(イ)所得割　（D）÷（B）＝0.85/100
(ロ)資産割　（E）÷（C）＝4,84/100
(ハ)均等割　（E）÷（I）＝136円
(ニ)平等割　（G）÷（H）＝345円

廣報活動 社会教育に活用

北辰16ミリ映寫機購入

購入した北辰十六ミリ映写機は磁気録音、再生装置を付加したもので、光学録音による普通の発生フイルムを用いて発声映写が出来る便利なものであります、従つて自作フイルムに録音して使用出来るわけです、つまり自作したフイルムに磁気録音帯を塗り、画面に合わせてテープレコーダー同様の手軽さで録音しそれを使つて磁気による発生映画が出来るわけで、いたつて多能な映写機であります、今後この映写機によつて広報活動や、社会教育に大いに使用することになり、その手はじめに各地区で催されました母親学級に使用して見ましたが、性能がよく多大のご好評をいたゞきました、町民、皆さんの御会合の時などには、十日位前に役場にご連絡下されば技師を派遣しますからご利用下さい（寫真は購入した映寫機で母親学級）



町税はこのように支出

七月分の主な支出（一般会計）

種目	支出金額
議会費	一六、九二三
役場費	一、九四〇、一三四
消防費	一、六八二、一〇七
土木費	六七四、〇二三
教育費	二、九六八、九三〇
産業経済費	六一二、五九八
社会及労働施設費	二〇一、一〇七
保健衛生費	四七三、〇〇九
財産費	二九、三七二
統計調査費	八、四〇〇
選挙費	五六三、五八二
公債費	一八六、五五四
諸支出金	一、二三一、八一六
月計	一〇、五八八、五五五

記

種目	内訳
議会費	交際費
役場費	給料、職員手当、消耗品費、食料費、通信運搬費、交際費、印刷製本費
消防費	燃料費、備品費、負担金補助及交付金、雑手当
土木費	光熱水費、工事請負費、原材料費
教育費	給料、職員手当、交際費、負担金補助及交付金、消耗品費、燃料費、修繕料、備品費、工事請負費
産業経済費	給料、職員手当、食料費、負担金補助及交付金
社会及労働施設費	委託料、工事請負費、工事請負費
保健衛生費	備品費、原材料費、委託料、旅費
財産費	光熱水費、保険金
統計調査費	雑手当、負担金補助及交付金
選挙費	旅費、雑手当、食料費、借料及損料、賃金、印刷製本費、備品費
公債費	賠償及償還金、利子及割引料
諸支出金	雑手当、報償費、負担金補助及交付金、他会計の繰出

私の言い分 (5)

第三回県農作物病虫共同防除競技会に参加して

株竹誠一郎

防除競技大会は去る八月七日行田市行田南谷耕地において実施され、県下各郡市より二チーム選出の十九チームが参加、南埼では白岡町日勝防除実践班と、越谷町蒲生防除実践班が代表で参加しました、競技は動力噴霧機の方では、薬剤調製、薬剤散布、故障排除機具整備の科目にわたり、動力散粉機の方では薬剤散布、機具の整備の科目にわたってそれぞれ行われました、当地区選手は科目別に選手を整え、最後まで全員奮斗しましたが、入賞一歩手前で残念ながら帰つて参りました、この競技に参加して農家の皆さんに参考になるかと思われる点をこれから申し上げてみたいと思います、防除には先づ機具の整備が第一で、その次が共同動作だと思われます、一例を申しますと、去る廿八年に大不作がございました、全農家が越谷高校に集り供米大会が催され、大会委員長には現大塚町長がなり、その時の言葉に「本年の不作は天災か、人災か」と申されたことがございます、参加された皆様の中にはいまだ記憶にあることと思います、あの大不作にはたしか人災もあつたと思います、農家にとつて恐ろしいイモチ病も、あのとき今少し防除したならばと思います、でも機具の整備もなし、また防除技術も上つておりませんでした、以上の例でも技術の向上と平素の機具の整備は大切と思います、本年も現在は天候良好ですが、このあとに来るものは雨と思います、くる日くる日も雨ならば農家の大敵なるイモチ病の発生と思います、私達本競技大会に次点で負けて帰りましたが、得る処は沢山ございました、防除機具の整備如何によつていつでも出動できる態勢がそなわると思います、今少し農家全体が防除に熱心になれば、必ず越谷町の防除実践班全部が日頃の防除作業訓練によつて、このような大会には入賞出来ると信じます、このような

町立大沢隔離病舎建物及び敷地公売について

記

一、土地の表示
越谷町大沢字皿沒三一〇
宅地　五十四坪
一、建物の表示
越谷町大沢字皿沼三一〇
木造平家建亜鉛葺
二棟　二十五坪

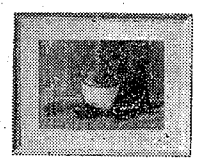
右公売いたしますから御希望の方は、八月二十五日までに越谷町役場内総務課にお申出で下さい
追つて公売の日取などについては、希望申込者にご通知申上げます

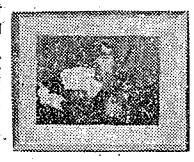
ことが良く田圃が防除出来、米の増収がはかれ従つて現金収入も多くなり防除機具の整備も出来るわけです、先日ある人が私に町と共済組合が全部薬代をもつてくれるなら防除もよいが、個人の金でこの暑い日ではと申しておりましたので、一反セレサン石灰二二〇円で町の耕作面積三千三百余町では約七四〇万円になるので、とても町や共済組合で出費出来るものではないと申しましたら驚いておりました、個人個人が防除に関心をもつていくならば農家の収入がはかれると思い、ここに感想をのべました
（筆者は当町農業共済組合理事蒲生在住）

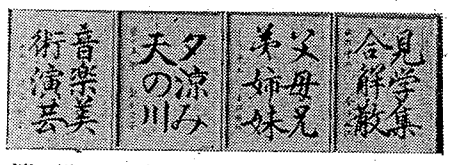
教育委員会だより

月別入賞者氏名

☆図画の部
静物　増林小六年　平野　武志
静物　荻島中三年　田村　静子
静物　大袋小五年　瀬尾　勝利
同　出羽中三年　小杉　武利
☆習字の部
出羽中二年　金子　政江
荻島中三年　赤沼　菊江
大袋小五年　栗原　瑩子
増林小六年　渡辺　和子







レクリエーション指導者講習会開く

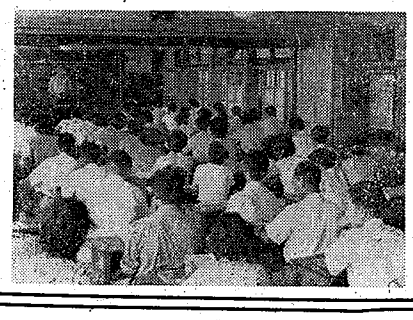
当町連合婦人会では、去月卅一日午後一時から越谷高等学校講堂で、埼葛出張所の秋葉先生を招いて講習会を開催しました、管内各地区婦人会員約四百人集つて汗だくで猛練習をしました、この講習にもとずいて各地区で盆踊りには主催者の指図に従つて規律的な行動をいたしましょう（寫真はレクリエーション講習会場）

小中学校教職員の研究

1、全国学校図書館協議会　岩田先生
2、八月九、十日
3、大沢中学校にて
4、参者　百十五名
（寫真は研修会場）

天然記念物「久伊豆神社の藤」の保存育成について

八月三日　埼玉大学教授江森先生県社会教育課の三井先生を招いて各関係者と実地調査の上適切な管理について協議いたしました
藤棚の大きさ、施肥の仕方害虫駆除など有益な指導を頂きました



大沢公民館で講演会

八月十八日（土）午後一時
大沢小学校
主催　大沢青年・婦人会
後援　大沢公民館
講師　埼玉県文化財保護委員早大講師　山口　平八先生
演題　正しい恋愛と結婚について